

くぼただより NO.2

令和7年 7月11日(金)発行

くぼた式育脳を取り入れて3ヶ月がたちました。おとびの1つとして取り入れているくぼた式育脳は、子どもたちの楽しみの1つとなっていて「○○ちゃんにこう？」と声をかけると喜んで来てくれます。そして、くぼた式育脳に集中して取り組む姿は、なにより、できた時の笑顔は最高ですよ。
今回は「手」と「身体」のくぼた育脳をお伝えします。

手

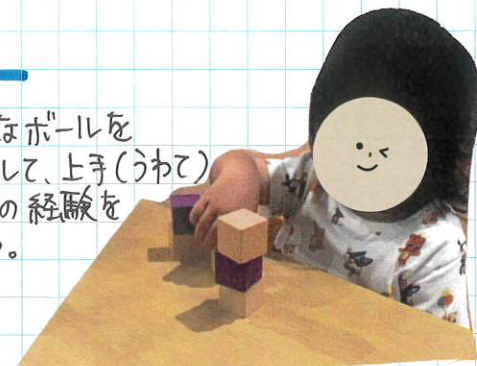
投げる
ねらい

- ・小さなボールを利用して、上手(うわて)投げの経験をする。



積み木をつむ
ねらい

- ・積み木を積んだつ崩したりして視線を上下に動かす。



スナップボタンを留める
ねらい

- ・両手を使ってスナップボタンを留めることで両手を使うことを促す。

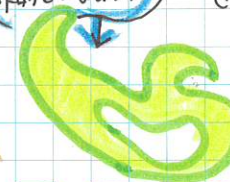


雲形定規

ねらい

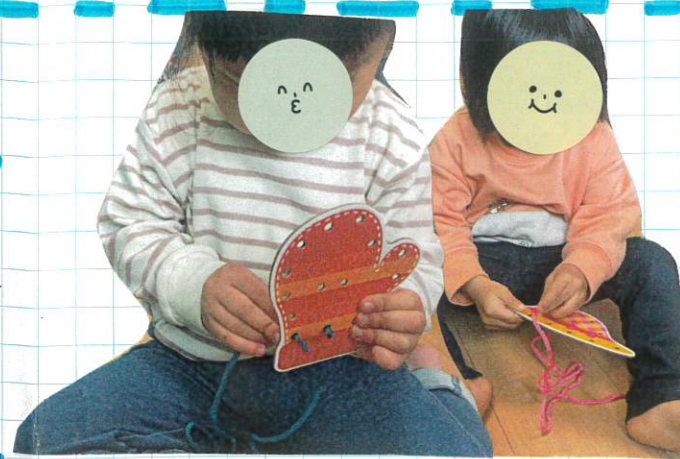
- ・定規を使うことで高度な手の動きができるようにする。

雲形定規
知っていますか?



ひも通し

ねらい・ひもを通す利き手とどめを補助する非利き手の両手を使います。「通す」には、しっかりと見て手を動かす必要があり複合的な働きかけです。

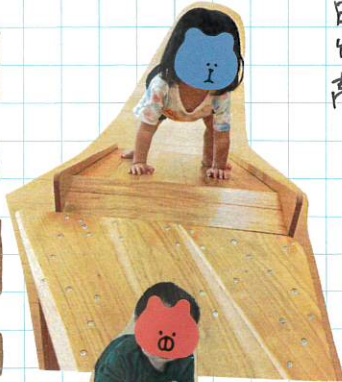


身体

斜面を登る②

ねらい

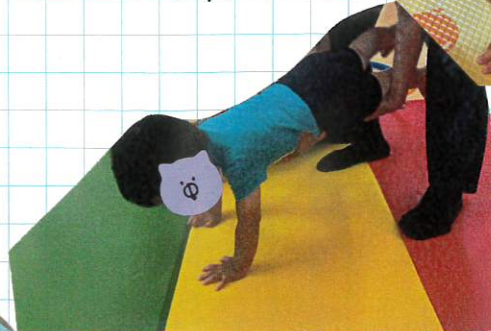
- ・高ばい斜面を登ることで足の裏全体を使うことを促し歩くためのトレーニングを行う。高ばい：肘を伸ばして膝を浮かしたハイハイの状態。



7ニ歩き

ねらい

- ・転んだ時に手が出せるように手のひらをつけます。



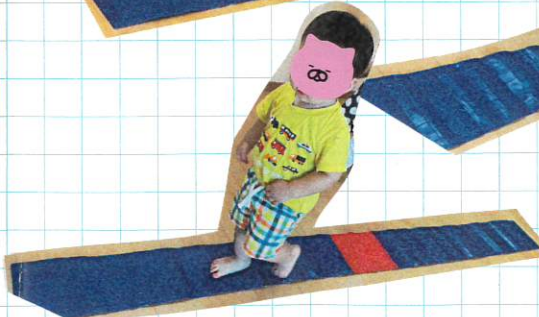
まだ前には進めのは難しい状態です。頭を上げることができるようになると前(目的)に向かって進めることができるようになります。

赤

は止まれ

青

は進め



細い幅の上を歩く

ねらい

- ・バランス感覚を養います。



跳び②

ねらい

- ・跳び感覚を身に付けます。



両足を揃えて着地できるようにがんばっています。

